

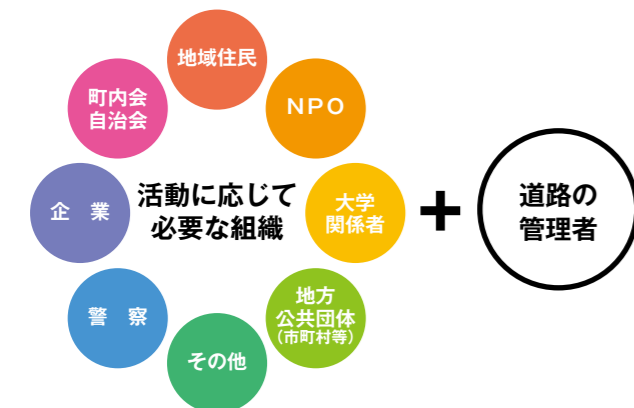
## 日本風景街道の概要

**目的** 日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の再興の一助となることを目的とします。

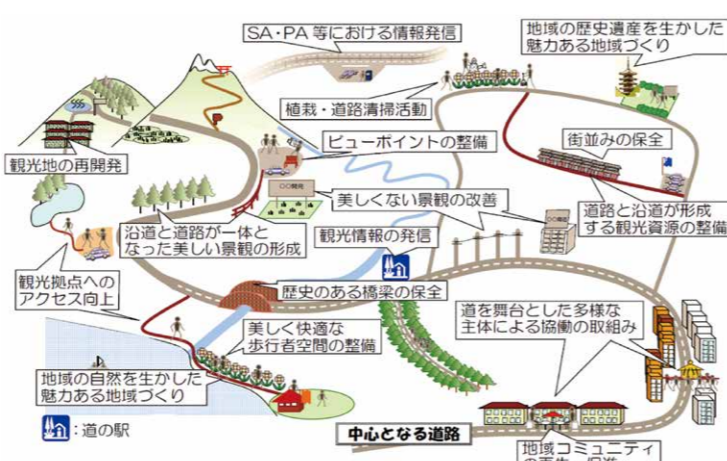


### ■多様な主体による協働

日本風景街道パートナーシップ ※ルートごとに設置



### ■活動イメージ



### 北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルートに関する問い合わせ先

代表団体 アルプス塩の道交流会議 (NPO法人女性みちみらい上越内) TEL: 025-521-2627

ルート担当 国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所 調査第二課  
窓口事務所 TEL: 025-523-3136 FAX: 025-524-5265

### 北陸風景街道に関する問い合わせ先

事務局 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課  
TEL: 025-370-6742 FAX: 025-280-8917 E-mail: hrr-244001@mlit.go.jp

### オフィシャルサイト

日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」ホームページ <http://shionomichi.jp/>

北陸風景街道ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/road/hokuriku-fukeikaidou/index.html>

北陸風景街道Instagram [https://www.instagram.com/hokuriku\\_fukei/](https://www.instagram.com/hokuriku_fukei/)  
(ユーザーネーム: hokuriku\_fukei)

(令和3年2月作成)

# 北陸風景街道

## 北アルプス大展望・ 最長最古の塩の道ルート



(塩の道「ウトウ」)

新潟県糸魚川市  
長野県 小谷村、  
白馬村、大町市

# 北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート

Salt Trail

「敵に塩を送る」。  
上杉謙信が武田信玄に「塩」を送った  
道を舞台での交流



## 交通アクセス

◆鉄道をご利用の場合（主要駅のみ記載）

- ・東京駅→北陸新幹線→糸魚川駅（所要時間：約2時間20分）
- ・金沢駅→北陸新幹線→糸魚川駅（所要時間：約50分）

◆お車をご利用の場合

- ・東京→東京外環自動車道→大泉JCT→関越自動車道→藤岡JCT→上信越自動車道→更埴JCT→上信越道→上越JCT→北陸自動車道→糸魚川IC（所要時間：約4時間40分）
- ・金沢→北陸自動車道→糸魚川IC（所要時間：約2時間）



小滝川ヒスイ峡



仁科三湖



八方池と白馬三山



北アルプス



## ルート概要

日本列島を東西に分断するフォッサマグナがもたらす自然、風土・風習の中で、日本人の生活文化の原点をあらためて学び、新たな発見・感動を導き、相互学習機能を高める「塩の道」を満喫できます。

## 地域資源

はっほういけ しろうまさんざん  
八方池と白馬三山



富山県と長野県にまたがる3つの山（白馬岳、杓子岳、白馬鍾ヶ岳）が織り成す絶景が見え、飛騨山脈（通称：北アルプス）は、日本アルプスを形成する3山脈の一つです。

きた  
北アルプス



しお みちしりょうかん  
塩の道資料館



塩の道資料館は、古い民家を移築した建物で屋根裏部屋まで見学でき、歩荷（ぼっか）（荷物を背負って山越えた人）の道具や生活資料など、約2,100点の資料が展示されています。

しお みち きゅうしお みちはくづかん  
塩の道ちょうじや（旧塩の道博物館）



塩問屋を営む平林家の母屋を展示場とする博物館です。囲炉裏、帳場、奥座敷などが復元されています。

しお みち  
塩の道「ウトウ」



戦国の世、上杉謙信が仇敵である武田信玄に塩を送ったとされる「義塩」の故事の舞台を練り歩く「塩の道起点まつり」「塩の道まつり」が毎年開催されます。かつての塩の道では、歩荷（ぼっか）や牛方が塩や海産物など海の幸を背負子や牛に荷をつけて信州にたくさん運びました。毎年恒例のウォーキングイベントを通して、歴史街道「塩の道」の自然を満喫できます。

しお みち  
塩の道まつり



## 活動状況

北アルプス塩の道フォーラムの開催



日本風景街道を語る会

